

リベラルアーツ教育プログラム

- Liberal Arts Education Program -

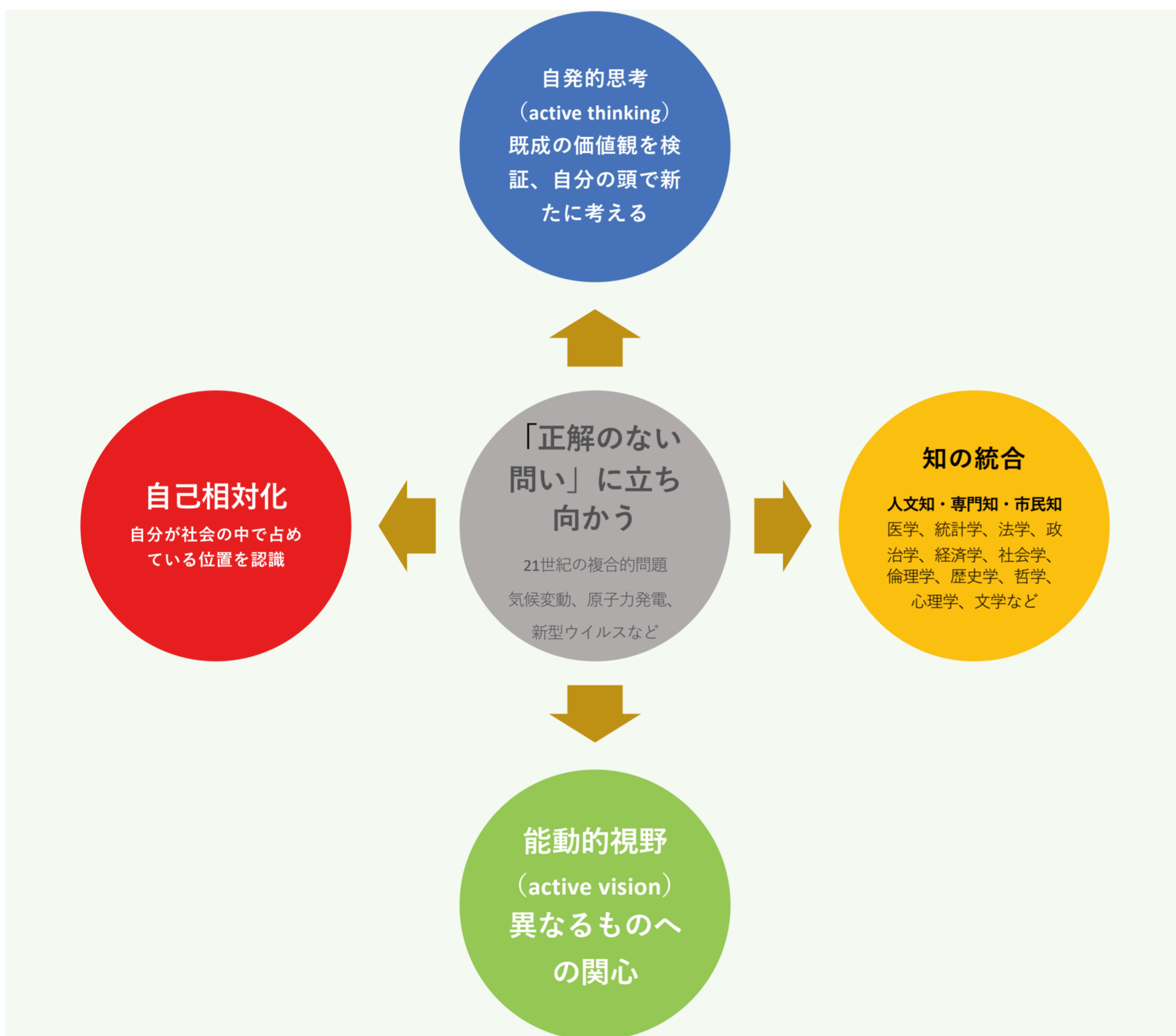
すべての学部で学べます。



当プログラムは、創造的リベラルアーツセンター（CLACE）と連携し、21世紀にふさわしい新しい教養教育としてのリベラルアーツ教育を行っています。多様化する社会で活躍するために必要不可欠な幅広い基礎教養を身につけ、さらに学部・学年をこえて様々な人とディスカッションすることを通じて、得た知識をどのように応用的・実践的に運用するかを効果的に学んでいきます。



リベラルアーツ教育の目的 21世紀を生きるために必要不可欠な教養、多様性を重んじる社会に必要なディスカッションの力を養う



21世紀に生きる私たちが、社会で直面する数々の問題を解決していくためには、さまざまな専門分野の人間が多様な知見を持ち寄り、相異なる価値観をすり合わせながら話し合いを重ねて互いに納得できる結論を見出すことが何より必要となります。

教養教育においていま最も必要とされているのが、「自分で問題を見つけ、調査し、表現し、討論し、協力して解決する力」を身につけることです。それは文理の枠をこえて身につけるべきリテラシーであり、総合的で能動的な知性と言えるでしょう。

当プログラムでは、相互理解を目的とするディスカッション授業、哲学、芸術、科学史の基礎教養の確認、討論の際必要とされる情報収集・統合能力や論理思考の育成を行っています。

授業風景



21世紀的知のイメージ



授業で討論するテーマ例

言語と教育、世界と日本、環境と生活、科学と哲学、芸術と社会、格差と差別、科学と人間

授業はすべて、教員がペアで行います。



創造的リベラルアーツセンターの出版物